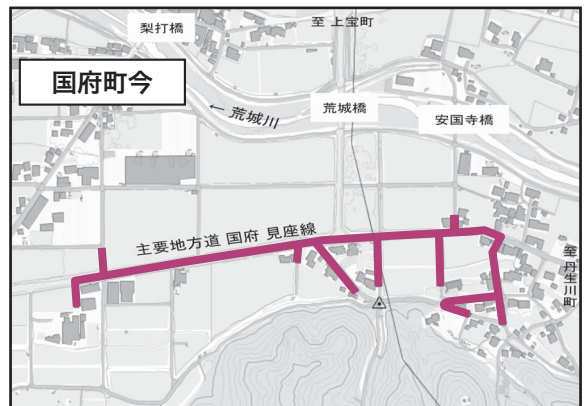
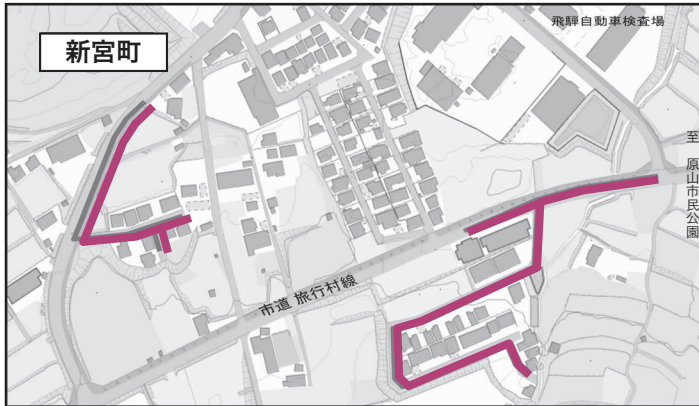


平成  
24年度

# 下水道整備計画を お知らせします

下水道は、快適で衛生的な生活環境の確保と、河川など地域環境の水質保全を図るために、重要な役割を果たしています。市では今年度、総延長3.2kmの下水道管埋設工事を計画しています(下図参照)。

なお、工事に関する地元説明会や工期などの日程は、着工前にお知らせします。



工事期間中は交通規制や騒音などでご迷惑をおかけします。  
なお、工事箇所は都合により変更することがあります。

## 水洗化のお願い

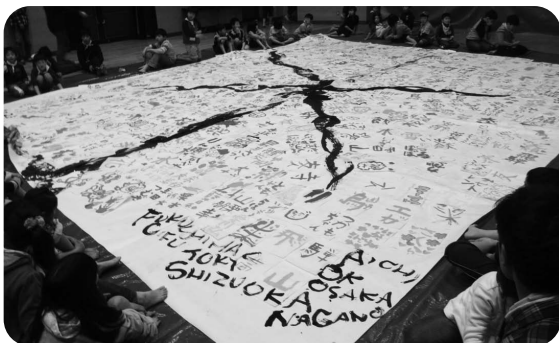
下水道供用開始区域内は、法律により下水道への切替えが義務付けられていますので、速やかに切替えをお願いします(市下水道指定工事店へご相談ください)。

また、下水道への切替えに関するご質問などございましたら、お気軽に下水道課までお問い合わせください。

問合せ先 下水道課 ☎35-3150

NP O教育支援協会  
東海(名古屋)と、ふるさと体験飛驒高山(水野光良代表理事)が運営に当たったもので、一行は古い町並の散策やアツ

くしまキッズ」の県内初受け入れが3月29日から4月3日まで一之宮町などを中心に行われました。



芸術家の指導で児童が一緒になって仕上げた大作(4月2日・一之宮公民館)



スポーツ交流会の1コマ(4月1日・宮小学校)

## あふれる笑顔 被災地の児童、高山で春休みを満喫

原発事故による放射能汚染を気にせず安心して遊んでもらおうと、福島の子どもを守るプログラム実行委員会が昨年からの全国で展開する支援活動「ふくしまキッズ」の県内初

左)も仕上げました。紙に貼り付けた大作(写真

プルパイ作り、そば打ちなどを楽しみました。  
4月1日には宮小学校で、地元の子どもたちも加わってドッジボールなどスポーツで交流したほか、2日には一之宮公民館で、高山へ来た思い出を絵や文字にして一人ずつ半紙に書き、模造紙に貼り付けた大作(写真